

広報 すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

{ 12/15 }
令和3年(2021年)
No.2319

子どもたちの
より良い学びのために。

杉並区教育委員会は、各小中学校に学校運営協議会を設け、地域と共にある学校づくりを進めています。この協議会で意見を交わし合い、より良い取り組みを探究しながら奔走する学校運営協議会委員のお二人に、子どもたちや学校への思い、委員として大切にしていることなどを伺いました。

特集

人
すぎなみビト

学校運営協議会委員



撮影協力：向陽中学校

Contents — 主な記事 —

6 | 年末年始の区の業務案内 9 | 令和3年を振り返る 杉並区の主な出来事 16 | 新型コロナウイルス感染症 第6波に打ち克つ対策を進めています

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



お知らせ

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本紙掲載の催し等が中止になる場合があります。

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

CASE-1 | 学校との関係を地道に築き「本当に役立つ」提案を

—学校運営協議会委員になったきっかけを教えてください。



娘が向陽中学校に在学していた時、PTA会長になったことをきっかけに学校運営協議会に委員として入り、娘の卒業後も9年ほど続けています。同校の協議会では年に2回、先生方との合同研修会があり、テーマを決めてディスカッションをしていました。その機会に先生方が学校で感じているさまざまなニーズを拾い上げ、協議会としてできることがないかを議論。その後、地域の力・人材を借りながら活動に落とし込んでいきます。例えば、取り組みの一つである学習支援の場「Cafe勉」。これは「個々の学習面で手の届かないところもあって」という先生の小さなつづやきから生まれました。区の施設をお借りして、地域の方々に先生役をしてもらい、勉強の苦手なところなどを見ていただいています。

—委員を務める上で大切にしていることは何ですか？

常に心掛けているのは、PTAのように保護者として学校に意見するのではなく、第三者の視点で建設的に考えること。私たち委員の興味でやりたいことを提案するのではなく、「この取り組みは本当に学校や先生や子どもたちの役に立つのか？」と委員みんなで客観的に検討し、ポジティブに楽しみながら行うことが大切だと考えています。学校現場は、とすると内向きになりがちです。外から地域の力を入れることに難しさを感じる場面もあります。でも、だからこそ先生方との丁寧なコミュニケーションを心掛け、信頼関係を築けるよう地道な声掛け等を続けることが必要です。以前「Cafe勉」のチラシを配布した際、先生から「生徒は集まりましたか？ もしまだ集まっていなければ声を掛けますよ！」と状況を気遣うご連絡をいただき、私たちの活動が受け入れてもらえているのだとうれしくなりました。

—十亀さんが長く委員を続けてきた原動力は何ですか？

協議会から生まれたさまざまな活動の中で、子どもたちの真剣な姿、楽しんでいる姿を見られることは何よりも喜びです。あとは、人との縁も大きいかなと思います。学校や子どもたちを思う人たちと出会い、共に話をしていてだけでエネルギーが湧いてきます。活動の



十亀 章子

中でそういった仲間と出会い、共に行動し、いろんなことを知ってまた次の行動に挑戦していく。その繰り返しが自然と自身を動かしているのではないのでしょうか。また、私の姉は故郷で中学校の先生をしていたのですが、彼女の話聞いて先生の大変さというものを実感した経験も原動力になっています。私が学校や先生のために活動することが、巡り巡って姉も含む教育現場の何かしらの役に立っているのかもしれない。そんな思いに背中を押されています。

—今後、力を入れて取り組みたいことを教えてください。

中学校において、特に部活動を支える環境づくりは、今後地域の支援がより必要になっていくのではと考えています。子どもたちが学校の枠を超えてさまざまな大人と出会うことは貴重な経験です。活動の際に協力を呼び掛けると、いつも素晴らしい方々が手を挙げてくださり、地域は人材の宝庫だと改めて知ります。そういった地域の方々や団体の力を借りながら、子どもたちの豊かな成長を支える地域づくりに寄与していければと思います。

紹介します！
いろいろな学校の取り組み

学校運営協議会委員が議論し、学校・地域の皆さんと共に実施することとなった取り組みを紹介します。

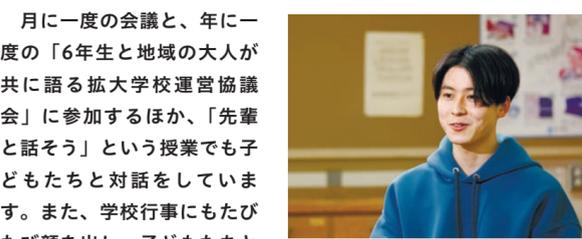
- 方南小学校
「むさし野の森活用プロジェクト」
学校運営協議会が主催して、校内にある「むさし野の森」の花壇づくりを、地域との協働の取り組みとして行っています。
- 泉南中学校
「学校生活アンケート」
学校運営協議会が実施した生徒へのアンケートをもとに、協議会委員と生徒で懇談を行っています。生徒のさまざまな声を、より良い学校づくりに生かしています。

プロフィール：十亀章子（とがめ・あやこ） 向陽中学校にてPTA会長を務めた後、同校の学校運営協議会委員に。現在は永福小学校でも同委員を務める。また、平成30年には「NPO法人すぎなみ子どもサポート」の設立に参加し、以来、中学生対象の学習支援「Cafe勉」、部活動の環境を支援する「バレーボールわくわくレッスン」の立ち上げを担当。本業は歌手&ボイストレーナー。



CASE-2 | 若い世代だからこそ拾える子どもの声がある

—学校運営協議会委員としてどのような活動をされていますか？



月に一度の会議と、年に一度の「6年生と地域の大人が共に語る拡大学校運営協議会」に参加するほか、「先輩と話そう」という授業でも子どもたちと対話をしています。また、学校行事にもたびたび顔を出し、子どもたちと会話をしながら彼らがどのようなことを感じているのかキャッチし、それを自分なりに解釈して協議会の場で伝えることもしています。僕自身、委員になるきっかけが高校3年生の時に「先輩」として参加した「先輩と話そう」だったんです。自分が中学・高校でやってきたことを子どもたちに話したら、僕にとっては何気ない話でもみんな目をきらきらさせながら聞いてくれて。僕も話していて楽しいし、それが学校への恩返しにもつながるのならこうした活動をぜひ続けたいと思い、学校運営協議会委員に応募しました。

—20代かつ学生の委員というのは八木さんのほかにいないのでは？

そうですね、桃井第四小学校の協議会は主に40・50代と、自分とは世代の異なる方々が多いですが、皆さん「学校に恩返しをしたい」という僕の思いを尊重していただき、対等に意見交換することができていると感じています。委員は誰もが「子どもたちのために」という共通の目標を持って、互いに熱量をぶつけ合い教育のことを本気で考えています。小学生の自分が学んでいた背景には大人たちのこんな努力があったのだと改めて気付かされる場です。一方で、子どもたちと年齢が近い自分だからこそ出せる意見というものはあるはず。皆さんの熱量に負けずに子どもたちの声を届けたいと思っています。

—委員を務める上で大切にしていることは何ですか？

一つは、子どもたちのことを思って試行錯誤しながら力を尽くしてくださる「先生方への感謝」。もう一つは「子どもたちへの尊敬」です。子どもはそれぞれが意見を持つひとりの人間です。敬意を払って接しなければ子どもたちは思っていることを話してはくれません。僕自身小学生の時、職業インタビューの授業で建築士の方に話を聞く

プロフィール：八木稜太郎（やぎ・りょうたろう） 高校3年生時、母校の桃井第四小学校の授業「先輩と話そう」にボランティアとして参加したことをきっかけに、同校の学校運営協議会委員となる。現在は大学経済学部の3年生。大学生ら1000人が所属するサークルの代表を務めたり、企業での仕事を経験したりと学内外で精力的に活動中。

機会があったのですが、子どもだからとないがしろにせず丁寧に聞いてくれたことが印象深く。真剣に臨めば相手もその熱量に応じてくれる。その感覚は、今子どもたちと話す場で生きていて感じます。また、振り返ればそういった桃井第四小学校のキャリア教育は、自らの将来を考えるきっかけになっていたのだと思います。将来を真剣に考えるようになったからこそ、「今やらなければ夢は遠ざかってしまうかもしれない」と思えるようになり、挑戦することの大切さが身に付いた。この話は子どもたちにもよく伝えていきます。

—協議会に若い世代が増えていくことへの期待はありますか？

意見交換の場に参加する世代が偏ってしまうことは一つの課題ではあると思っています。多様な観点やアイデアが求められる教育の現場だからこそ、世代も職業もさまざまな人がいた方が良いのは明白です。ただ、教育の現場に入って行くハードルの高さも確かにあります。「学校運営協議会ではこんな会議をしています」と地域に向けて発信していくこと、若い世代がもっと協議会に参加していくことが、教育をより豊かにしていく一歩だと思うので、これを機に興味を持ってもらえたらうれしいです。

学校運営協議会公募委員を募集します！
地域と共にある学校づくりに参加しませんか？

募集対象校や応募資格等詳細は、5面をご覧ください。

※募集対象校については、同協議会設置時期や欠員状況に応じて掲載しています。今回対象となっていない学校についても、適宜、広報すぎなみや区ホームページで募集します。



八木 稜太郎

学校運営協議会とは？

学校運営協議会は、学校運営に関する基本的な方針（教育課程の編成など）の承認を行うとともに、学校運営への必要な支援について協議を行います。また、学校運営について、教育委員会や校長に対して意見を述べることもできます。

学校運営協議会を設置している学校を「地域運営学校（コミュニティ・スクール）」といい、区ではこの4月をもって全ての区立小中学校で設置されました。制度の詳細は、杉並区教育委員会ホームページ（右2次元コード）をご覧ください。



YouTubeで
配信中！

紙面には掲載しきれなかった取材の
こぼれ話も動画で紹介しています。

すぎなみビット
MOVIE

すぎなみビット「学校運営協議会委員」の二人のインタビューが動画でも楽しめます。右2次元コードからご覧いただけます。

杉並区公式チャンネル

区からのお知らせ

SUGINAMI INFORMATION

保険・年金

新型コロナウイルス感染症に伴う傷病手当金の適用期間延長

杉並区国民健康保険加入で、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われ、療養のため労務に服することができない方に支給している傷病手当金の適用期間を、4年3月31日まで延長します。

支給を受けるためには申請が必要です。必ず事前に電話でお問い合わせください。詳細は、区ホームページをご覧ください。

☎国保年金課国保給付係 ☎5307-0642

採用情報 ※応募書類は返却しません。

- 報酬は、3年度実績。
- 詳細は、各募集案内参照。

区職員

①栄養士Ⅰ類

☑資格＝平成4年4月2日以降に生まれ、管理栄養士の免許を有する方。または第35回管理栄養士国家試験に合格した方（4年3月31日までに要免許取得）

②作業療法Ⅱ類

☑資格＝昭和52年4月2日以降に生まれ、作業療法士の免許を有する方（4年3月31日までの取得見込みを含む）

③看護師Ⅱ類

☑資格＝昭和52年4月2日以降に生まれ、看護師の免許を有する方（4年3月31日までの取得見込みを含む）

④育児休業代替任期付職員（保育士）

☑資格＝平成14年4月1日以前に生まれ、保育士の資格を有し、都道府県知事の保育士登録を受けている方（4年3月31日までの取得見込みを含む）

…………… いずれも ……………

☑選考日＝①4年1月29日(土)②～④2月6日(日) ▶採用予定日＝4年4月1日以降 ▶募集人数＝若干名 ☑申

❗ 感染症防止対策

下記の対策にご協力をお願いいたします。

- 体調不良時の利用自粛
- マスク着用や手洗い・手指消毒の励行
- ソーシャルディスタンスの十分な確保
- 室内の定期的な換気
- 大声での発声、歌唱、声援等が生じる活動の自粛

込書（人事課人事係〈区役所東棟5階〉、区民事務所、地域区民センター、図書館、就労支援センター〈天沼3-19-16ウェルファーム杉並内〉等で配布。区ホームページからも取り出せます）を、①4年1月6日②～④13日（必着）までに人事課人事係へ郵送・持参 ☑同係

会計年度任用職員

区立保育園等職員 保育補助・用務

☑勤務時間・任用期間・募集人数・時給＝以下のとおり ▶勤務日＝月20日。原則、月～金曜日 ▶資格＝高等学校卒業（程度）以上の方 ▶その他＝期末手当支給（要件あり）。社会保険加入（要件あり）。交通費支給（上限あり） ☑履歴書を、4年1月31日（必着）までに保育課管理係（区役所東棟3階）へ郵送・持参 ▶履歴書記入要領＝希望職種は順位をつけて複数記入可。会計年度任用職員（短時間）との併願可。志望動機・「広報すぎなみ」を見て応募した旨を記入。杉並区役所関係のパート・アルバイト経験者は、職歴に記入。保育士証をお持ちの方は写しを添付 ☑同係 ☑勤務園は、欠員状況と住所を参考に紹介。採用決定後、健康診断書を提出

◆保育補助

勤務時間	任用期間	募集人数	時給
午前7時30分～午後7時45分のうち7時間	4年4月1日～9月30日	10名	1101円 (有資格者1188円)
午前7時30分～午後7時45分のうち7時間	4年4月1日～5年3月31日(更新を含む)	20名	
午後2時30分～6時30分		20名	

【重要なお知らせ】

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本紙および過去の「広報すぎなみ」掲載の催しや募集の内容等が中止または延期になる場合があります。最新情報は、各問い合わせ先にご確認いただくか、区ホームページをご覧ください。



◆用務

勤務時間	任用期間	募集人数	時給
午前8時30分～午後5時15分のうち7時間	4年4月1日～9月30日	2名	1050円
午前9時～午後2時45分のうち5時間		4名	

区立学校支援員・介助員

☑知的障害・身体障害・発達障害等のある児童・生徒の学校生活における安全管理および介助 ▶勤務期間＝4年4月1日～5年3月31日（5回まで更新可） ▶勤務日時＝原則、月～金曜日の午前8時～午後4時のうち6時間 ▶勤務場所＝区立学校の通常学級、特別支援学級（特別支援学校を含む） ▶募集人数＝10名程度 ▶報酬＝時給1188円～ ▶その他＝期末手当支給（要件あり）。有給休暇あり。社会保険加入。交通費支給（上限あり） ☑申込書（区ホームページから取り出せます）を、4年1月11日（必着）までに特別支援教育課計画係支援員介助員募集担当（〒166-0016成田西2-24-21就学前教育支援センター内）へ簡易書留で郵送・持参 ☑同担当 ☎5929-9481

保健所・保健センター 講習会スタッフ登録者（栄養士）

☑離乳食講習会や乳幼児健診など、保健所・保健センター業務の補助 ▶勤務日時＝月1・2回程度。1日または半日 ▶勤務場所＝杉並保健所、保健センター ▶資格＝栄養士・管理栄養士の免許を有する方 ▶募集人数＝若干名 ▶報酬＝日額1万900円（半日5450円） ☑☎電話で、杉並保健所健康推進課栄養指導担当 ☎3391-1355

1月の各種健康相談

いずれも予約制。申し込みは、各保健センターへ。

保健センター名	子育て相談	母親学級	平日パパママ学級	離乳食講習会	0歳からの歯みがき・歯科健診(乳幼児歯科相談)	栄養・食生活相談	ものわすれ相談	心の健康相談
荻窪 (荻窪5-20-1) ☎3391-0015	20日(木)	5日(水) 12日(水)	31日(月)	18日(火) 26日(水) (18日は生後9カ月頃から)	午前 14日(金) 28日(金) 午後 13日(木)	14日(金)	27日(木) 午後1時30分	12日(水) 午後1時30分 18日(火) 午後1時
高井戸 (高井戸東3-20-3) ☎3334-4304	17日(月)	13日(木) 20日(木)	-	18日(火)	午前 17日(月) 31日(月) 午後 21日(金)	6日(木)	4日(火) 午後1時30分	18日(火) 午後1時30分 28日(金) 午前9時30分
高円寺 (高円寺南3-24-15) ☎3311-0116	27日(木)	7日(金) 14日(金)	-	12日(水) 20日(木) (20日は生後9カ月頃から)	午前 18日(火) 午後 6日(木)	18日(火)	13日(木) 午後2時	7日(金) 午後2時 27日(木) 午前9時30分
上井草 (上井草3-8-19) ☎3394-1212	26日(水)	-	-	27日(木)	午前 26日(水) 午後 12日(水)	-	7日(金) 午前9時30分	24日(月) 午後1時30分
和泉 (和泉4-50-6) ☎3313-9331	13日(木)	-	-	20日(木)	午前 13日(木) 午後 26日(水)	-	20日(木) 午後1時45分	4日(火) 午後1時30分

※杉並区に転入し、妊婦・乳幼児健診受診票、予防接種受診票が必要な方は、各保健センターまたは子ども家庭部管理課母子保健係（区役所東棟3階）へ。会場は狭いためベビーカーで回ることができません。ベビーカーにチェーン錠をつけるなど各自でご注意ください。間違い電話が多くなっています。掛け間違いのないようご注意ください。

凡例 時日時 場場所 内内容 師講師 対対象 定定員 費参加費(記載のないものは無料) 申申し込み(記載のないものは直接会場へ) 問問い合わせ 他その他 ☑Eメールアドレス HPホームページアドレス

区以外の求人
杉並障害者福祉会職員

①清掃指導員

勤務期間=4年4月1日～5年3月31日(更新可。65歳に達した年度末で退職)▶勤務日時=原則、月18日。月～金曜日の午前8時15分～午後5時▶報酬=月額17万1072円▶その他=社会保険加入。交通費支給。賞与・有給休暇・定期健診あり

②受付職員(夜間管理業務)

勤務期間=4年4月1日～5年3月31日(更新可。70歳に達した年度末で退職)▶勤務日時=月12日程度。午後4時50分～9時(10時までの場合あり)▶資格=区内在住で70歳未満の方▶報酬=時給1300円▶その他=賞与あり

…………… いずれも ……………

勤務場所=杉並障害者福祉会館▶募集人数=1名
履歴書を、4年1月12日(必着)までに同会館運営協議会事務局(〒168-0072高井戸東4-10-5)へ郵送・持参 同事務局☎3332-6121(月～金曜日午前8時30分～午後5時(第3月曜日を除く)) 書類選考合格者には面接を実施

募集します

杉並区スポーツ推進委員

スポーツ・運動を通じた「区民の健康づくり」や「絆のあるまちづくり」を目指して、地域でのスポー

ツ体験教室や簡単なレクリエーション大会の企画・運営などを行います。

任期=4年4月1日～6年3月31日▶身分=区非常勤職員▶資格=区内在住で20歳以上の方(4年4月1日時点)▶募集人数=50名(選考)▶報酬=月額8000円 申込書(スポーツ振興課(区役所東棟6階)、区体育施設などで配布。区ホームページからも取り出せます)に作文を添えて、4年1月11日(必着)までに同課へ郵送・持参 同課 活動内容や作文のテーマは、募集要項参照

西荻地域区民センター協議会委員

任期=4年4月1日～7年3月31日▶活動場所=同センター、西荻南区民集会所(西荻南3-5-23)▶募集人数=5名程度 今川3・4丁目、上荻2～4丁目、松庵2・3丁目、善福寺全域、西荻北全域、西荻南全域、桃井3・4丁目、南荻窪2・3丁目および宮前3～5丁目の一部に在住・在勤・在学の方 申込書(同協議会事務局で配布。同協議会<https://nisiogyogikai.org/>からも取り出せます)を、4年1月21日(必着)までに同協議会事務局(〒167-0034桃井4-3-2)へ郵送・持参 同事務局☎3301-0815 後日面談を実施。申込書は返却しません

相談

年始の専門相談の予約受付日の変更

4年1月4日(火)～7日(金)の専門相談(法律相談・税務相

談・家事相談)の予約は、以下のとおり受け付けます。 園区政相談課

実施日	予約受付日
4年1月4日(火)	12月21日(火)
1月5日(水)	12月22日(水)
1月6日(木)	12月23日(木)
1月7日(金)	12月24日(金)

その他

住民基本台帳の閲覧状況の公表

7～9月の住民基本台帳法に基づく住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況を公表しています。

◆住民基本台帳の一部の写しの閲覧とは

住民基本台帳に記録されている項目のうち、氏名・住所・生年月日・性別の4項目を閲覧するものです。閲覧申請が認められた場合、必要最小限の範囲で前述4項目の閲覧が可能となります。

◆閲覧が認められる理由

- 原則、以下の理由以外認められません。
 - 官公庁が職務として請求する場合
 - 公益性の高い調査研究に利用する場合
 - 公共的団体が公益性の高い活動に利用する場合
- ※閲覧の際は区職員が立ち会います。 園区民課住民記録係

募集します!

学校運営協議会委員

学校運営協議会は、地域住民や保護者などで組織され、おおむね月1回、多様な観点でより良い教育環境について議論します。地域と共にある学校づくりのために、あなたの声を学校運営に生かしてみませんか。

同協議会の活動については2・3面をご覧ください

※各学校運営協議会の様子は、各学校ホームページからもご覧になれます。

4年4月から学校運営協議会に出席(月1回程度)ほか▶募集校・募集人数=杉並第一小学校(阿佐谷北1-5-27)・東田小学校(成田東1-21-1)・八成小学校(井草2-25-4)・高南中学校(和田3-40-10)・向陽中学校(下高井戸3-24-1)=各1名、桃井第二小学校(荻窪5-10-25)・堀之内小学校(堀ノ内3-24-11)・方南小学校(方南1-52-14)・三谷小学校(上井草3-14-12)・久我山小学校(久我山5-18-7)・永福小学校(永福2-16-33)=各2名、天沼小学校(天沼2-46-3)=3名、高井戸東小学校(高井戸東1-12-1)=4名▶資格=募集校の通学区域または隣接する通学区域に在住・在勤・在学で18歳以上の方(4年4月1日時点)▶報酬=4000円(協議会への出席1回につき)▶任期=2年 申込書(学校支援課(区役所東棟6階)、各募集校で配布。区ホームページからも取り出せます)に作文「学校運営協議会委員を志望する理由」(800字程度)を添えて、4年1月14日(必着)までに学校支援課へ郵送・持参 同課 書類選考合格者には面接を実施(2月上旬を予定)。応募書類は返却しません

区内空間放射線量等測定結果

11月に実施した、区内の空間放射線量率および区立小中学校・保育園等の給食食材の放射能濃度測定の結果、特に異常はありませんでした。詳細は、区ホームページをご確認ください。 園空間放射線量率の測定については、環境課公害対策係。区立小中学校・保育園等の給食食材の放射能濃度測定については、学務課・保育課。放射能濃度測定の方法については、杉並保健所生活衛生課衛生検査係☎3334-6400

お早めにご申請ください!

新型コロナウイルス感染症に関連した各種保険料の減免

区では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる方等を対象に国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料(65歳以上の方)の減免を実施しています。

減免対象世帯の要件(以下のいずれか)

- 新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者(世帯収入の中心である方)が死亡または重篤な傷病を負った場合
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の3年中の事業・不動産・山林・給与収入(以下、事業収入等)の減少が見込まれ、次の全てに該当する場合
 - ・事業収入等のいずれかの減少額(保険金、損害賠償等により補てんされるべき金額を控除した額)が2年中的当該事業収入等の額の10分の3以上
 - ・2年中的合計所得金額が1～1000万円(国民健康保険料、後期高齢者医療保険料のみの要件)
 - ・減少することが見込まれる事業収入等に係る所得以外の2年中的所得の合計額が400万円以下

※国民健康保険料の場合、非自発的に失業した方(特例対象被保険者等に該当する方)の国民健康保険料の減額は減免の対象外です。ただし、非自発的失業者の給与収入の減少に加えて、その他の事由による事業収入等の減少が見込まれる場合は、対象となります。

減免対象となる保険料

3年度の保険料で、4月1日～4年3月31日に普通徴収の納期限(特別徴収の場合は、特別徴収対象年金給付の支払日)がある保険料の全部または一部

申請期限 4年3月31日(消印有効)

申請書類の入手方法等の詳細については、お問い合わせください。

注意事項

減免を申請した場合でも、保険料の納付に関する督促状や催告書は送付されます。また、3年度から延滞金を徴収しています。詳細は、お問い合わせください。

園国民健康保険料については国保年金課国保資格係☎5307-0641、国民健康保険料(納付・延滞金)については同課国保収納係☎5307-0374、後期高齢者医療保険料については同課高齢者医療係☎5307-0329、介護保険料については介護保険課資格保険料係☎5307-0654

年末年始の区の業務案内

区の窓口は原則として**12月29日(水)～4年1月3日(月)**は休業します



主な施設の休業日は下表のとおりです。また、休業日のご案内は区ホームページ（右2次元コード）でもご覧になれます。

施設名	休業期間
区役所、区民事務所	12月29日(水)～4年1月3日(月)
保健福祉	福祉事務所、保健所・保健センター、くらしのサポートステーション、杉並区外出支援相談センター、在宅医療・生活支援センター
高齢者関連	高齢者活動支援センター、ゆうゆう館（今川館を除く）
	地域包括支援センター（ケア24）（※1）
	ゆうゆう今川館
障害者関連	杉並障害者福祉会館、高円寺・和田障害者交流館、杉並視覚障害者会館、すまいる（高井戸・荻窪）
	すまいる高円寺、こども発達センター
子ども関連	児童青少年センター
	児童館
	子どもセンター、子ども家庭支援センター（杉並・高円寺）、子育てサポートセンター、子ども・子育てプラザ
コミュニティー・産業（※7）	荻窪地域区民センター、上高井戸区民集会所、久我山会館、杉並会館
	産業商工会館
	地域区民センター（阿佐谷・井草・永福和泉・高井戸・西荻）、区民集会所（梅里・高円寺北・四宮・下高井戸・西荻南・八成・方南・本天沼・和田）、浜田山会館、方南会館、勤労福祉会館、すぎなみ協働プラザ、コミュニティふらっと（阿佐谷・東原・馬橋）
	産業振興センター、就労支援センター、天沼区民集会所、会議室（荻窪・上井草・上荻窪・高円寺中央・桜上水北・成田・和田）
	コミュニティふらっと永福（※2）
生活・環境	杉並土木事務所、消費者センター、リサイクルひろば高井戸、環境活動推進センター

施設名	休業期間
教育・文化・学習（※7）	郷土博物館本館・分館、男女平等推進センター、東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム
	和田図書サービスコーナー
	杉並公会堂、座・高円寺、済美教育センター、杉並区交流協会、就学前教育支援センター、特別支援教育課就学支援相談係
スポーツ	図書館（中央・阿佐谷・今川・永福・柿木・高円寺・下井草・高井戸・成田・西荻・方南・南荻窪・宮前〈※2〉）、図書サービスコーナー（高円寺駅前・桜上水北〈※2〉）
	上井草スポーツセンター、高円寺体育館（※3）
	高井戸温水プール、体育館（妙正寺・大宮前・永福）、運動場（松ノ木・和田堀公園・蚕糸の森公園）、杉並第十小学校温水プール、馬橋公園運動広場
公園	運動場（下高井戸〈※4〉・塚山公園・井草森公園）、荻窪体育館（※3）、柏の宮公園庭球場
	角川庭園・幻戯山房（※5）、公園（〈仮称〉荻外荘・大田黒〈※5〉）
	公園管理事務所（柏の宮〈茶室を含む〉・蚕糸の森・馬橋・塚山・井草森）、公園（杉並児童交通・成田西ふれあい農業・荻窪だんだん〈※5〉）
その他	公園管理事務所（桃井原っぱ・下高井戸おおぞら）
	高井戸地域区民センター（図書館の返却用ブックポスト）
	コミュニかるショップ（※6）、自転車集積所、証明書コンビニ交付サービス
	さざんかねっと

※1. 電話相談は、休業期間中も24時間受け付け。※2. 12月29日(水)・30日(木)は午前9時～午後5時。※3. 12月28日(火)は午前9時～午後5時。※4. 12月28日(火)、4年1月4日(火)は午前9時～午後5時。※5. 公園自体が閉鎖。※6. 12月28日(火)は正午まで。※7. セシオン杉並（高円寺地域区民センター、社会教育センター）は改修工事のため休館。

年末年始のごみ収集

年末は**12月30日(木)まで**、
年始は**4年1月4日(火)から**です。



杉並清掃事務所、同事務所方南支所・高円寺車庫は、12月31日(金)～4年1月3日(月)は休業日です。

..... いずれも
 図杉並清掃事務所作業係☎3392-7281、同事務所方南作業係☎3323-4571

粗大ごみ受付センター

受け付けは、年末は**12月28日(火)まで**、
年始は**4年1月4日(火)から**です。



▶電話（午前8時～午後7時）☎5296-5300▶ファクス☎5296-7001（住所・氏名・日中の連絡先・ファクス番号・申し込み品目名〈サイズ〉・数量を記入）
 ▶インターネット🌐<https://sodai.tokyokankyo.or.jp/>（上2次元コード）

急病診療のご案内

必ず事前に電話で相談し、保険証・医療証を持参してください。
 未成年者の受診は、原則保護者等が付き添いをお願いします。

機関	診療科目	月～金曜日	土曜日	日曜日、祝日 (12月29日～4年1月3日を含む)	備考
休日等夜間急病診療所 (杉並保健所2階) ☎3391-1599	小児科	午後7時30分～10時30分			受け付けは 終了30分前まで。 受診前にお電話ください。 ※午後5時以降小児科は、 1歳以上が診療対象。
	内科・小児科・耳鼻咽喉科		午後5時～10時(※)	午前9時～午後10時(※)	
	外科			午前9時～午後5時	
急病診療医療機関 (当番医)の案内は ☎#7399 (または☎5347-2252)	内科・小児科			午前9時～午後5時	受け付けは 終了30分前まで。 受診前に医療機関へ お電話ください。
歯科保健医療センター (杉並保健所5階) ☎3398-5666	歯科			午前9時～午後5時	受け付けは 終了1時間前まで。 受診前にお電話ください。

医療機関案内・急病相談

機関	月～金曜日	土・日曜日、祝日 (12月29日～4年1月3日を含む)	備考
杉並区急病医療 情報センター ☎#7399 (または☎5347-2252)	午後8時～翌日午前9時	午前9時～翌日午前9時	相談員による対応
東京都医療機関・ 薬局案内サービス (ひまわり・t-薬局いんふお) ☎5272-0303	24時間受け付け		コンピューターでの自動応答
東京消防庁 救急相談センター ☎#7119 (または☎3212-2323)	午前9時～午後8時		相談員による対応
	24時間受け付け		相談医療チームによる対応

※広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報課へ。

3年度
上半期

区の財政状況をお知らせします



区は、条例に基づき年2回財政状況を公表しています。今回は4～9月の3年度上半期について、お知らせします。—— 問い合わせは、財政課へ。

当初予算

一般会計の当初予算は1990億2500万円、対前年度比2.7%の増でした。
国民健康保険事業会計や介護保険事業会計などの3つの特別会計を含めた総額は、3091億7920万7000円となりました（対前年度比27億3951万4000円、0.9%の減）。

補正予算

一般会計で8回、特別会計のうち国民健康保険事業会計で2回、介護保険事業会計で1回、後期高齢者医療事業会計で1回の補正予算を編成し、新型コロナウイルス感染症等、喫緊の課題に対応しました。

これにより9月末現在の特別会計を含む予算現額の総額は3296億5261万円となりました。（表1）

一般会計補正予算第1号（3年3月議決）

ワクチン接種について、16歳以上区民の接種に要する経費や、コールセンター運営に要する経費、集団接種会場運営に要する経費などを計上し、補正額は43億9563万7000円でした。

一般会計補正予算第2号（3年3月議決）

プレミアム付商品券事業、子育て世帯生活支援特別給付金の支給、ワクチン接種体制整備に要する経費を計上し、補正額は10億8486万4000円でした。

一般会計補正予算第3号（3年5月議決）

ワクチン接種に係るコールセンター回線の増線や集団接種に要する経費のほか、区内飲食店への接触感染防止対策用のアルコールスプレーの配布、新型コロナウイルス感染症治療後も入院継続が必要な方の転院受け入れを行う区内医療機関に対する補助に要する経費などを計上し、補正額は10億9792万6000円でした。

一般会計補正予算第4号（3年6月議決）

安定的な地域医療体制の維持・強化等新型コロナウイルス感染症対策に係る3年度下半期分の経費のほか、中小事業者からの申請実績を踏まえた「新ビジネススタイル事業導入支援」や感染症対策特別資金借受に係る信用保証料相当額の補助などの追加経費、小中学生の家庭学習の支援・充実を図るための1人1台タブレットへのデジタル教材導入に要する経費などを計上し、補正額は13億5121万4000円でした。

一般会計補正予算第5号（3年6月議決）

ワクチン接種に係るコールセンター回線の増線や集団接種会場の開設曜日拡大に要する経費のほか、生活困窮者自立支援金の支給、子育て世帯生活支援特別給付金の支給に係る業務委託、保育総合案内アプリ導入に要する経費などを計上し、補正額は14億5476万円でした。

一般会計補正予算第6号（3年7月議決）

ワクチン集団接種会場について、既開設会場の開設時間・曜日拡大、会場の新規開設に要する経費のほか、天沼小学校増築工事に係る追加経費を計上し、補正額は8億5531万6000円でした。

一般会計補正予算第7号（3年9月議決）

ワクチン集団接種会場の開設期間延長に係る経費のほか、感染症対策特別資金借受に係る信用保証料相当額の補助の追加経費や、財政調整基金・施設整備基金への新規積立に要する経費などを計上し、補正額は95億7369万5000円でした。

一般会計補正予算第8号（3年9月議決）

区内3カ所の保健センターに設置した「自宅療養者支援ステーション」の運用に係る経費のほか、児童福祉施設等の施設従事者へのPCR検査実施に係る経費や、生活困窮者自立支援金支給事業の申請期間延長に伴う追加経費などを計上し、補正額は1億4643万4000円でした。

特別会計

特別会計においても、国民健康保険事業会計補正予算第1号(3年3月議決)、第2号(3年6月議決)、後期高齢者医療事業会計補正予算第1号(3年9月議決)、介護保険事業会計補正予算第1号(3年9月議決)により、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費などを計上しました。

予算執行状況

9月末現在の特別会計を含む収入済額は1371億6540万円、支出済額は1121億3668万円です。（表1）

区民税の負担状況

区の収入となるのが確定した9月末現在の特別区民税現年度分調定額は632億8041万円です。（表2）

公有財産等

土地や建物、基金などの財産の9月末現在高は7088億9468万円です。（表3）
基金（表4）のうち、特定の目的のために積み立てる積立基金の運用に当たっては、預金（普通預金や定期預金など）や債権（国債など）を中心に、安全で効果的な運用を実施しています。9月末現在高の運用利子額は1680万円、運用利回りは0.059%です。（表5）

特別区債

9月末の区債現在高は、349億4190万円となり、2年9月末に比べ40億716万円の増となっています。（表6）

表1 各会計の予算執行状況

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	2194億8234万円	956億2643万円	43.6%	739億5667万円	33.7%
国民健康保険事業会計	522億3991万円	189億7802万円	36.3%	162億3856万円	31.1%
介護保険事業会計	438億7146万円	193億9010万円	44.2%	175億8388万円	40.1%
後期高齢者医療事業会計	140億5889万円	31億7085万円	22.6%	43億5757万円	31.0%
合計	3296億5261万円	1371億6540万円	41.6%	1121億3668万円	34.0%

※一般会計には繰越額を含む。

表2 区民税の負担状況

区分	現年度分調定額	賦課期日時点(各年1月1日現在)		1世帯当たり負担額	1人当たり負担額
		世帯数	人口		
3年9月末現在	632億8041万円	32万5403世帯	57万3504人	19万4468円	11万340円
2年9月末現在	632億4851万円	32万5606世帯	57万4118人	19万4249円	11万166円
増減	3190万円	△203世帯	△614人	219円	174円

表4 基金の内訳

積立基金	現在高	運用基金(※)	金額
施設整備基金	108億7420万円	高額療養費等資金貸付基金	1000万円
財政調整基金	299億1590万円		
減債基金	36億9005万円		
社会福祉基金	7億8661万円		
区営住宅整備基金	23億9662万円		
NPO支援基金	783万円	公共料金支払基金	6億5000万円
みどりの基金	3719万円		
介護保険給付費準備基金	40億6097万円		
次世代育成基金	1億367万円		
森林環境譲与税基金	1000万円		
合計	518億8303万円	合計	6億6000万円

※運用基金の金額は上限額。

表3 公有財産等の内訳

区分	現在高	構成比
土地	4545億5213万円	64.12%
建物	1933億4926万円	27.28%
基金	525億4303万円	7.41%
物品	38億5787万円	0.54%
工作物	32億9378万円	0.46%
出資金	10億6297万円	0.15%
立木竹	1億9040万円	0.03%
有価証券	4500万円	0.01%
地役権	24万円	0.00%
合計	7088億9468万円	100.00%

表5 積立基金の運用状況

年度	積立基金現在高	運用利子額	運用利回り
3年度	518億8303万円	1680万円	0.059%

表6 特別区債の現在高

総務債	2億2392万円
生活経済債	34億1771万円
保健福祉債	46億4980万円
都市整備債	75億6922万円
教育債	190億8126万円
合計残高	349億4190万円
前回(2年9月末)現在高計	309億3474万円
差	40億716万円

※原則として1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。
※原則、9月末現在の状況です。

詳しい内容は、冊子「財政のあらまし-令和3年度上半期の財政状況-」をご覧ください。
区政資料室(区役所西棟2階)や図書館、区民事務所などのほか、区ホームページでもご覧になれます。

区民等の意見提出手続き（パブリックコメント）の結果をお知らせします

いずれも策定に先立ち、「杉並区区民等の意見提出^{てつづ}手続に関する条例」に基づき、「広報すぎなみ」①8月1日号②9月15日号などで公表し、皆さんからご意見を伺いました。

なお、策定した計画の全文、いただいたご意見の概要と区・教育委員会の考え方等は、下記の閲覧場所のほか、区政資料室（区役所西棟2階）、区民事務所、図書館で①4年1月13日②15日まで閲覧できます（いずれも各閲覧場所の休業日を除く）。また、区ホームページ（右2次元コード）でも閲覧できます。



①みんなのしあわせを創る杉並の教育 「杉並区教育ビジョン2022」を策定しました

教育委員会では、4年度からおおむね10年程度を期間とし、私たちが大切にしたい教育として「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を掲げる新たな教育ビジョン「杉並区教育ビジョン2022」を策定しました。

新たな教育ビジョンは、「人生100年時代」を、区民誰もが学びを通して自分らしく豊かに生きるためのよりどころとなるよう、杉並の教育の基本的な考え方を示すものです。また、教育基本法第17条第2項の規定に基づく杉並区の教育振興基本計画として位置付けます。

——問い合わせは、庶務課へ。

●意見提出期間=8月1日～31日 ●意見提出件数=28件（延べ79項目）

いただいた主なご意見の概要と教育委員会の考え方

ご意見の概要	教育委員会の考え方
抽象的な言葉が多く、他の自治体でも当てはまりそうな内容である。もっと杉並区らしさが出るようにではないか。	現在の「杉並区教育ビジョン2012」に掲げた「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」のもと、全国に先駆けて家庭・地域・学校（園）の協力を得て築いてきた基盤の上に「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を共有していくところに、杉並の特徴があると考えています。
目指す人間像を定めないので、計画の位置付けにおいて、「区民誰もが学びを通して自分らしく豊かに生きるための羅針盤」というのは矛盾しているのではないか。	より分かりやすい表現となるよう、「羅針盤」を「よりどころ」に修正します。
「思いをおくり合う」とはどのような意味か。また、なぜ平仮名で記載しているのか。	「思いをおくり合う」は、思いを「送り合う」と「贈り合う」という両方の意味を込めて用いています。また、こうした言葉の多義性により一人一人に想像してもらいたいという観点から、平仮名で記載しています。
教育行政の具体策を出してほしい。	新たな教育ビジョンは「区民と区にとっての杉並の教育の基本的な考え方を示すものとする」という観点から、教育行政の取り組みは方向性についての記載にとどめています。教育行政の具体策は、今後策定する新たな教育ビジョン推進計画において定めていきます。

策定した計画の全文、いただいたご意見の概要と教育委員会の考え方等の閲覧場所

庶務課（区役所東棟6階）

教育長からのメッセージ

新たな教育ビジョンの策定は、「子どもを中心に据えて、教育に関わる大人も子どもも全ての人々、一人一人が主役となる教育ビジョンにしよう」というところから始まりました。策定に当たっては、子どもたちを含む区民アンケートやシンポジウムにおいて寄せられた多くの声、そして活発に行われた杉並区教育振興基本計画審議会の議論がありました。こうした多くの声や活発な議論ができたのは、これまで杉並区が取り組んできた「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」の成果であり、それが「杉並区教育ビジョン2022」として結集したものと考えています。

教育委員会では、この10年、家庭・地域・学校（園）の協力のもと、誰もが当事者として教育に関わる環境づくりを進めてきました。現在の教育ビジョンを人々の力を合わせていく、いわばたし算のビジョンとす

ると、新たな教育ビジョンは、これまで築いてきた杉並の教育を土台として、学んだ成果を他者と贈り合いながら、人と人のつながりが2次的に、多面的に広がっていく、かけ算のビジョンであると私は考えています。

将来を見通しにくい社会の中であっても、誰もが自分らしく生きることを大切にしながら、みんなのしあわせを創るためには、一人一人が当事者として共に認め合いながら、協力して社会を創り、担うこと、そして、それを支える教育の力が欠かせません。

新たな教育ビジョンをみんなで共有し、みんなのしあわせをみんなで創る教育を実践していきましょう。



教育長
白石高士

②「第11次杉並区交通安全計画」を策定しました

——問い合わせは、杉並土木事務所交通安全係☎3315-4178へ。

●意見提出期間=9月15日～10月15日 ●意見提出件数=3件（延べ4項目）

いただいた主なご意見の概要と区の考え方

ご意見の概要	区の考え方
大宮八幡宮前の危ない交差点について、自動車や自転車の利用者への注意喚起のため、監視カメラと看板を設置してほしい。	具体的な事案に対するご要望につきましては、個別に対応します。
自転車利用者の交通ルール違反やマナーの悪さが気になる。区内の小学校、幼稚園、保育園等で保護者を対象に警察と連携して自転車講習会を開催してはどうか。警察署員だけでなく、不法駐輪監視員が自転車利用者へ注意喚起してはどうか。	これまでも小学校の自転車講習会や保育園、幼稚園等の集まりの際に、保護者を対象とした講習会を実施しています。今後もさまざまな啓発の機会を捉え、交通安全教育に取り組んでいきます。また、安全パトロール隊の区内巡回時、交通法規に違反する自転車運転者に対し、状況に応じて注意喚起等を行っています。今後も日々の声掛け等を通じ、自転車利用者のルール順守、モラル向上を図っていきます。また、引き続き各警察署による取り締まりも区内各所で行っていきます。

策定した計画の全文、いただいたご意見の概要と区の考え方等の閲覧場所

杉並土木事務所（成田東3-17-30）

令和3年を振り返る 杉並区の主な出来事



昨年に引き続き、本年も社会全体が新型コロナウイルス感染症対策に追われた一年となりました。区の取り組みなどを振り返ります。



新たな多世代型施設 「コミュニティふらっと」の開設

子どもから高齢者までの多世代が集い交流する新たな地域コミュニティ施設「コミュニティふらっと」（阿佐谷、東原、馬橋）を開設しました。また、4月には、永福図書館と複合化した「コミュニティふらっと永福」を開設し、複合施設のメリットを生かした運営を進めています。



▲コミュニティふらっと永福

新型コロナウイルス感染症病床確保のための転院支援事業の開始

コロナ病床の入院患者が治療後、基礎疾患等で引き続き入院が必要な場合、転院受け入れ病院へ必要な財政的支援を行うことで転院を促進し、コロナ病床の確保を図りました。



児童・生徒1人1台専用タブレット端末の配備

一人一人の能力や特性に応じた学びと協働的な学びに加え、非常時等のオンライン学習にも対応できる環境を整備しました。



4年連続で保育の待機児童ゼロの実現

4月入所における保育の待機児童ゼロを実現しました。

農福連携農園すぎのご農園の全面開園

23区初となる農福連携農園（愛称「すぎのご農園」）は、江戸時代中期の農家住居を活用した管理棟が完成し、4月に全面開園しました。障害者等の就労支援や福祉施設への農産物提供などに取り組むと共に、今後は区民・地域と連携したイベント事業も進めていきます。



新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の開始

4月の高齢者施設での接種を皮切りに、桃井原っぱ公園（仮設会場）をはじめ集団接種会場6カ所と区内医療機関で接種を開始しました。その後も集団接種会場の拡大（最大11カ所）や夜間接種、200を超える診療所での接種により機会の拡充を図りました。



現在、8割を超える区民が2回目接種を終えています。



対話型AIロボットの設置

来庁者への庁舎案内業務を行う対話型AIロボットを、区役所ロビーに設置しました。



▲ロボコット



2021杉並区プレミアム付商品券の発行

コロナ禍における区民の生活を応援するとともに、区内商店を幅広く支援するため、30%のプレミアム付きの商品券（紙商品券・デジタル商品券）を、約10億円分発行しました。

東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会の事前キャンプ受け入れ等

高円寺体育館においてウズベキスタンボクシング選手団、永福体育館においてイタリアカヌー（スプリント）選手団が事前キャンプを実施しました。江戸手妻や阿波おどり演舞など杉並ならではの交流を行いました。



IoT街路灯システムによる 河川ライブカメラの配信開始

水害への迅速な対応や避難行動を起こす際の判断に活用できるよう、23区では初の試みとなるYouTubeでの河川映像のリアルタイム配信を開始しました。



自宅療養者支援ステーションの開設

新型コロナウイルスに感染した自宅療養者の体調管理や必要な物資の配達等を円滑に行うため、大幅に応援職員を増やし、3カ所の保健センター内に「自宅療養者支援ステーション」を設置しました。



新たな杉並区基本構想の策定

区が目指すおおむね10年後のまちの姿を「みどり豊かな 住まいのみやこ」とした新たな基本構想を、区議会での議決を経て策定しました。



シェアサイクル実証実験の開始

公共交通の機能補完や観光振興等に資するシェアサイクルの有効性および課題を検証するため、民間事業者と協定を締結し、実証実験を開始しました。

詳細は、10面をご覧ください。

特別養護老人ホーム 「10年1000床整備計画」の達成

天沼3丁目に区内最大級の特別養護老人ホーム「フェニックス杉並」（定員180名）が開設されたことにより、「平成24年度からの10年間で1000床増床」の整備目標を達成しました。



▲フェニックス杉並

自転車ですさまざまな可能性が広がるかも！

シェアサイクルの実証実験を始めます



区では、公共交通機能の補完、観光振興、災害時の移動支援等の効果を検証するため、シェアサイクルの実証実験を行います。

シェアサイクルは、区内外問わず気軽に利用することができ、コロナ禍においては三密を避ける移動手段として活用が期待されています。

— 問い合わせは、都市整備部管理課交通企画担当へ。

実証実験の概要

区が、公有地（区立公園・自転車駐車場等）の一部をサイクルポートとして民間のシェアサイクル事業者に貸し出すなど、官民連携してシェアサイクル事業に取り組んでいきます。その導入効果を検証し、5年度以降の事業化に向けて具体的な検討を行います。

実施期間 5年3月31日まで

実施区域 区内全域（公有地10カ所程度〈12月15日現在〉）

サイクルポートの設置場所は、運営事業者のホームページ等で順次掲載します。

運営事業者

●OpenStreet（港区海岸1-7-1）

※HELLO CYCLING（ハローサイクリング）のサービス事業者

利用方法

専用アプリ「HELLO CYCLING」をダウンロードし、利用者登録をします。事前にアプリ上で利用予約を行うことで、予約したサイクルポートで自転車を借りることができます。返却の際は、利用中に返却したいサイクルポートを予約し、所定のサイクルポートに自転車を返却します。

利用料金

15分/70円（上限12時間/1000円）

詳細は、HELLO CYCLINGのホームページ（右2次元コード）をご確認ください。

利用に関するお問い合わせは、HELLO CYCLING お客様サポート窓口 ☎050-3821-8282へ。



税務署からのお知らせ

確定申告書作成会場を開設します！

時4年2月1日(火)～3月15日(火)午前8時30分～午後5時（受け付けは4時まで）
 場 圃杉並税務署（成田東4-15-8 ☎3313-1131）、荻窪税務署（荻窪5-15-13 ☎3392-1111）
 用 「入場整理券」の配布状況に応じて、受け付けを早く締め切る、または後日の来場をお願いする場合があります。車での来署不可

杉並・荻窪税務署では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、自宅での確定申告をお勧めしています。既にマイナンバーカードを取得している方のほか、ID・パスワードがあれば、自宅のパソコンやスマートフォンから簡単に確定申告ができます。まだID・パスワードを取得していない方は、税務署で随時ID・パスワードを発行（おおむね5～10分程度で取得可。本人以外への発行は不可）できます。

※税務署でのID・パスワードの取得には、本人確認書類（運転免許証や保険証など）が必要です。

※マイナンバーカードの取得に関しては、マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178にお問い合わせください。

ご寄附ありがとうございました



9・10月（広報すぎなみ10月15日号掲載分を除く）のご寄附（敬称略・順不同）

【社会福祉基金】 明治安田生命保険相互会社 ▶ 杉並区綱引連盟 ▶ 井本剛司 ▶ 鈴木宏昌 ▶ 匿名および氏名のみ公表分計 = 76万5500円

【みどりの基金】 みどりの保全 = 成田西ふれあい農業公園来場者有志 = 7万6584円 ▶ 「下高井戸区民集会所まつり」参加者有志 = 1万4808円 ▶ 山田彰 = 1万円 ▶ 津留田宏 / (仮称) 荻外荘公園などの整備 = 有坂幹朗 = 20万円 ▶ 森田テルミ = 10万円 ▶ 桑原雅弥 = 1万円 ▶ 南雲信之 ▶ 峯岸誠 ▶ 東京カートグラフィック株式会社代表取締役・西山和輔 ▶ 玉井正明 ▶ 田中璃欧 ▶ 山田房枝 ▶ 佐藤美菜子 ▶ 降旗謙一 ▶ 匿名および氏名のみ公表分計 = 59万9300円

【NPO支援基金】 NPO支援基金普及活動協力者 = 6991円 ▶ 匿名分計 = 15万円

【次世代育成基金】 有限会社大和不動産 = 10万円 ▶ 杉並区立松ノ木中学校PTA = 1万5000円 ▶ 上井草結いの会 = 6337円 ▶ 渡邊豊子 = 30万円 ▶ 岡崎一夫 = 2万円 ▶ 泉雅子 = 2万円 ▶ 山村隆 = 1万円 ▶ 杉並区立神明中学校PTA ▶ 株式会社ディッグ ▶ 對馬洋子 ▶ 増井ゆり子 ▶ 中鹿慶子 ▶ 浅原元次郎 ▶ 村野慶多郎 ▶ 井本剛司 ▶ 匿名および氏名のみ公表分計 = 256万9714円

【日本フィル被災地支援活動寄附】 清水照子 ▶ 匿名および氏名のみ公表分計 = 4万円

【杉並区応援寄附金】 匿名分計 = 1万円

【新型コロナウイルス感染症対策寄附金】 NPO法人さらプロジェクト = 4万1737円 ▶ 伊藤明彦 = 1万円 ▶ 匿名分計 = 25万2000円

まもなく受け付け終了です！

新ビジネススタイル事業導入助成

区は、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げの減少等があった中小事業者に対し、売り上げの回復、事業形態の転換、新事業の開拓などを行うために必要な経費の一部を助成しています。

— 問い合わせは、産業振興センター就労・経営支援係 ☎5347-9077へ。

事業期間 4年3月31日まで（申請は1月31日まで）

補助率 対象費用額の3分の2（上限50万円）

助成対象事業 区内中小事業者が区から派遣されるアドバイザー（中小企業診断士）の助言等を受けて策定した計画の事業
 ・事業形態の転換（テレワーク等のための通信環境等の整備、衛生環境等の改善、キャッシュレス等の導入等）
 ・新事業の開拓（新たな販売形態・設備投資・機器導入、新事業開拓に伴う人材育成・訓練・研修〈eラーニングを含む〉等）

対象経費 周知費、物品費、工事費、人材育成費、その他諸経費（eラーニングや講習会に係る費用等）

詳細は、区ホームページ（右2次元コード）をご覧ください。



地域区民センター協議会が企画する催し・講座など

コミュニティー通信

詳細・問い合わせは、各地域区民センター協議会へ
(月～金曜日午前8時30分～午後5時〈祝日、年末年始を除く〉)
★は、地域の団体との協働事業です。

毎月15日号に掲載

井草地域区民センター協議会

〒167-0022下井草5-7-22
☎3301-7723
HP<https://www.igusahome.org/>
宇宙の拡がり
☎4年1月16日(日)午前10時・10時50分・11時40分 場同センター 定各30名(抽選) 往復はがき(12面記入例)で、12月24日(必着)までに同協議会。または同協議会ホームページから申し込み 他手話通訳あり(事前申込制)。長寿応援対象事業▶協働=社会教育センター

西荻地域区民センター協議会

〒167-0034桃井4-3-2
☎3301-0815
HP<https://nisiogi-kyogikai.org/>
新春初市きずなまつり★
☎4年1月16日(日)①午前9時～11時②午後1時～3時 場西荻南区民集会所(西荻南3-5-23) ①スタンプラリー(小学生以下の方対象。150名に景品あり〈先着順〉)、大宮前郷土芸能保存会の獅子舞・おはやし上演など②落語▶出演=古今亭圓菊、台所おさん 定②30名(先着順) 他協働=西荻東銀座会、西荻南きずなサロン

荻窪地域区民センター協議会

〒167-0051荻窪2-34-20
☎3398-9127
HP<http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
新春講演 天才・手塚治虫との対話から
☎4年1月22日(土)午後1時30分～3時 場同センター 国立公文書館前館長・加藤丈夫 定30名(抽選) 費200円 往復はがき(12面記入例)で、4年1月9日(必着)までに同協議会

阿佐谷地域区民センター協議会

〒166-0004阿佐谷南1-47-17
☎3314-7215
HP<http://www.asagaya-kyogikai.org/>
「カーレット講座」～障がい者も健康者も気軽にできる卓上カーリング
☎4年1月30日(日)午後2時～4時 場同センター 国立NPO法人カーレットジャパン協会理事長・田邊陽二 定20名(抽選) 往復はがき(12面記入例)で、4年1月15日(必着)までに同協議会。または同協議会ホームページから申し込み 他長寿応援対象事業

高円寺地域区民センター協議会

〒166-0012和田1-41-10
☎3317-6614
HP<https://www.koenji-kyogikai.org/>
健康講座「夫婦間のイライラを楽にするヒント」
☎4年1月19日(水)午前10時～11時45分 場高円寺北区民集会所(高円寺北3-25-9) 往復はがき(12面記入例)で、4年1月6日(必着)までに同協議会。または同協議会ホームページから申し込み
健康講座「子育てのイライラと上手につき合うコツ」
☎4年1月29日(土)午後1時30分～3時15分 場和田区民集会所(和田2-31-21) 往復はがき(12面記入例)で、4年1月13日(必着)までに同協議会。または同協議会ホームページから申し込み
…… いずれも ……
場杉並区まちづくり団体ひとの樹・大野由美 定20名(抽選) 費100円 他長寿応援対象事業

永福和泉地域区民センター協議会

〒168-0063和泉3-8-18
☎5300-9412
HP<https://member.sugi-chiiki.com/eifuku-izumi/>
江戸の文化と川柳を学び・創作への誘い
☎4年1月14日(金)・21日(金)午前10時～正午(計2回) 場全日本川柳協会常任幹事・竹田光柳 定20名(抽選) 往復はがき(12面記入例)で、12月26日(必着)までに同協議会 他長寿応援対象事業
スパイスとハーブの効用について
☎4年1月22日(土)午後1時～3時 場フードライフデザイナー・深田和恵 定20名(抽選) 往復はがき(12面記入例)で、4年1月12日(必着)ま

でに同協議会 他長寿応援対象事業
子どもまつり「永福和泉こどもの絵美術館」出展者募集
場展示期間=4年1月22日(土)～30日(日) 午前9時～午後9時 場区内在住・在学の小学生以下 場絵の裏に名前(ふりがな)・年齢・学年・住所・電話番号を書いて、4年1月14日(必着)までに同協議会へ郵送・持参 場1人1作品まで。A3サイズまたは八つ切り。用紙は各自で用意(4年1月13日まで同センターでも配布)。絵は同センターで返却(4年2月1日～2月10日〈土・日曜日、祝日を除く〉)。参加記念品あり
…… いずれも ……
場永福和泉地域区民センター

お得に、カンタンに、自然の電気を利用してみませんか?

「みんなでいっしょに自然の電気」キャンペーン

みい電

太陽光や風力などの自然由来で環境に優しい電気を提供する電力会社の料金メニューを東京都が提案します。詳細は、同キャンペーンホームページをご覧ください。

対象 首都圏在住の世帯、商店、小規模オフィスほか(従量電灯B・C)
参加登録期間 4年1月31日まで

場「みんなでいっしょに自然の電気」キャンペーン事務局☎0120-267-100(固定電話)、☎0570-058-100(携帯電話) / 午前10時～午後6時(土・日曜日、祝日を除く)

交流自治体からのお知らせ

新潟県小千谷市 おぢやフェア

☎12月26日(日)午前11時～午後1時30分(売り切れ次第終了) 場小千谷学生寮(井草4-16-23) 場笹団子や小千谷そば、魚沼産コシヒカリ米ほか特産品の販売 場小千谷産業開発センター☎0258-83-4800 他車での来場不可。買い物袋持参。混雑時は人数制限あり

区民が創る情報サイト すぎなみ学倶楽部



郷土史家・森泰樹さん
「杉並風土記」の著者

昭和45年、50歳になったのを機に家業を解散し、本格的に郷土史研究を始めました。古代から現代までの歴史・伝説などを解説する大作「杉並風土記」を含む、6冊の著書が、区の歴史を知るための基本資料としてすべての区立図書館に配架されています。

詳しくは または 

場産業振興センター観光係☎5347-9184

12月15日からの広報番組「すぎなみスタイル」のテーマは

みんなの心に豊かな実り すぎのこ農園 秋の収穫体験

農福連携農園。それは、農業と福祉が手を取り合い、障害者や高齢者などの「生きがいづくり」や「働く喜び」など、大きな成果を实らせようという取り組みです。今回は、農福連携農園「すぎのこ農園」で行われた秋の収穫体験の様をお届けします。

● 視聴方法 ●
・YouTube杉並区公式チャンネル
・J:COM東京 地上デジタル11ch(午前9時、正午、午後8時から毎日放送)

場広報課 



催し

東京2020in杉並 エピローグ～東京2020大会における杉並の軌跡

時12月18日(土)・19日(日)・24日(金)・25日(土)・26日(日)午前10時～午後5時(24日は午後5時～8時、26日は午前10時～午後3時) 場旧杉並第四小学校(高円寺北2-14-13) 内イタリア・ウズベキスタン・パキスタンの写真・グッズ、オリンピック・パラリンピック聖火トーチ・ユニフォーム、ラグビーワールドカップ2019・東京2020大会ボランティアユニフォームの展示ほか 園文化・交流課オリンピック・パラリンピック連携推進担当 他24日はスタードームによるライトアップもあり

朝採り野菜と草花の即売会 杉並区グリーンクラブ

時12月24日(金)午前10時～午後2時(売り切れ次第終了) 場区役所中杉通り側入り口前 園産業振興センター都市農業係 ☎5347-9136 他マイバッグ持参

お正月まつり①親子お茶会 ②親子で作る「オリジナル麻」

時4年1月9日(日)①午前10時・11時②午後0時30分・1時30分・2時30分 場角川庭園(荻窪3-14-22) 師①NPO法人むさしの児童文化協会やよい会②角川庭園スタッフ 対3歳～小学生のお子さんとその保護者 定①各4組②各8組(いずれも申込順) 申閩12月16日午前9時から電話で、角川庭園 ☎6795-6855

特別支援学級・特別支援学校連合展覧会

時4年1月14日(金)～18日(火)午前10時～午後4時30分(18日は正午まで) 場旧杉並第四小学校(高円寺北2-14-13) 内区立小中学校特別支援学級・

特別支援学校の児童生徒の書道、木工、陶芸、美術作品を展示 園大宮中学校 ☎3313-2161

シニアのための就業・起業・地域活動個別相談

時4年1月15日(土)午前9時～午後5時 場ゆうゆう高円寺南館(高円寺南4-44-11) 師相談員・久野哲、小川裕子ほか 対区内在住・在勤でおおむね55歳以上の方 申閩電話・ファクス・Eメール(記入例)で、ゆうゆう高円寺南館 ☎5378-8179 takebouki_suginami@tempo.ocn.ne.jp 他1人45分程度

講演・講座

初心者向け男性料理教室「切り身魚の臭みを取りワンランクアップの魚料理」

時4年1月10日(祝)午前9時30分～午後0時30分 場高齢者活動支援センター 内献立=赤飯、湯煮魚ねぎポン酢かけ、湯煮野菜、ほうれん草の磯辺巻き、簡単アップルパイ 師すぎなみ栄養と食の会管理栄養士・中村直美 対区内在住で60歳以上の男性 定15名(抽選) 費700円(保険料を含む) 申往復はがき(記入例)で、12月22日(必着)までに高齢者活動支援センター(〒168-0072高井戸東3-7-5) 園同センター ☎3331-7841 他エプロン・三角巾・布巾持参

映画で読むノルウェーと第二次世界大戦

時4年1月15日(土)午後2時～3時30分 場西荻図書館 師津田塾大学教授・大島美穂 定20名(申込順) 申閩電話または直接、西荻図書館(西荻北2-33-9 ☎3301-1670) 他主催=荒正人「文化デモンストレーション研究会」

はがき・ファクス・Eメール申し込み記入例

申込先の住所・ファクス番号・Eメールアドレスは、各記事の申閩でご確認ください。住所が記載されていないものは、区役所〇〇〇課(〒166-8570阿佐谷南1-15-1)へお申し込みください。

※往復はがきの場合は返信用の宛先も記入。託児のある行事は託児希望の有無、お子さんの氏名と年齢も記入。

- ①行事名・教室名 (希望日時・コース名)
 - ②郵便番号・住所
 - ③氏名(フリガナ)
 - ④年齢
 - ⑤電話番号 (ファクス番号)
- 1人1枚

人生100年時代「いつまでも自分の歯で食べるコツ」

時4年1月18日(火)午前10時～正午 場永福和泉地域区民センター(和泉3-8-18) 師久我山あおぞら歯科医院歯科医師・好土哲雄 対区内在住・在勤で69歳以下の方 定20名(申込順) 申閩電話で、高井戸保健センター ☎3334-4304

杉並視覚障害者会館「手ぬぐい体操」

時4年1月19日(水)・26日(水)、2月16日(水)・23日(祝)、3月16日(水)・23日(水)午前10時～正午(1月19日は午後1時30分～3時30分) 場同会館(南荻窪3-28-10) 対視覚障害のある方 定各6名(申込順) 申閩電話で、各開催日前日までに同会館 ☎3333-3444 (月～金曜日午前9時～午後4時)

フレイル予防講演会「足のことを知って、足もとから元気に!」

時4年1月21日(金)午後1時30分～3時 場区役所分庁舎(成田東4-36-13) 師荻窪病院リハビリテーション室理学療法士・中野沙矢香 対区内在住・在勤・在学の方 定20名(申込順) 申閩電話・Eメール(記入例)で、杉並保健所健康推進課健康推進係 ☎3391-1355 KOUZA-TANTOU@city.suginami.lg.jp

足腰げんき教室

時場右上のとおり 師健康運動指導士 対区内在住の65歳以上で日常生活に介助の必要がない方 申はがき(記入例)に番号・希望会場(1カ所)も書いて、12月31日(必着)までに荻窪保健センター(〒167-0051荻窪5-20-1) 園同センター ☎3391-0015 他お持ちの方は「はつらつ手帳」持参

番号	場所	日時(計4回)・定員(抽選)
25	JA東京中央 城西支店 (成田東5-18-7)	4年2月7日～28日の毎週月曜日、午前9時30分～11時30分 定15名
26	新泉サナホーム (和泉1-44-19)	4年2月1日～22日の毎週火曜日、午前9時30分～11時30分 定10名
27	高井戸保健センター (高井戸東3-20-3)	4年2月8日(火)・14日(月)・21日(月)・28日(月) 午前9時30分～11時30分 定15名

休日パパママ学級

時4年2月5日(土)・19日(土)・20日(日) ▶午前=10時～11時30分 ▶午後=1時～2時30分・3時～4時30分 場子ども・子育てプラザ下井草(下井草3-13-9) 内お産の流れ、産後の心の変化、おむつ替えと抱っこの仕方(実習)、もく浴の仕方(デモのみ)ほか 師助産師ほか 対区内在住の初産で開催日現在妊娠24週～36週6日のカップル 定各10組 申杉並区休日パパママ学級・休日母親学級 HP https://poppins-education.jp/parentsclass_suginami/ から4年1月5日までに申し込み 園同担当 ☎3447-5826 他結果は4年1月14日までに通知。応募者多数の場合は出産予定日などで調整。持ち物は決定通知を参照。車での来場不可

認定特定創業支援等事業「実践!創業セミナー」杉並・中野で創業しよう

時4年2月5日～26日の毎週土曜日、午前10時～午後3時(計4回) 場オンラインで実施 園事業計画作成、販路開拓方法ほか 師中小企業診断士・営生将人ほか 対杉並・中野区内で創業を考えているまたは創業後間もなく、融資の利用を検討・予定している方 定20名(申込順) 申申込書(西武信用金庫ホームページから取り出せます)を、12月21日～4年1月20日に西武信用金庫業務企画部 ☎gyomukikaku@seibushinkin.comへEメール 園同部・小淵、高橋 ☎6382-7712 (月～金曜日午前9時～午後5時(祝日を除く))

ヨガ教室～ストレッチポールとヨガを楽しもう

時4年2月6日(日)午後1時30分～3時 場杉並障害者福祉会館 師齋藤なみ 対区内在住・在勤・在学で障害のある方 定9名(抽選) 費100円(保険料) 申往復はがき(記入例)に障害の状況、在勤・在学の方は勤務先・学校名、手話通訳を希望の場合はその旨、介助者の有無も書いて、4年1月7日(必着)までに杉並障害者福祉会館運営協議会事務局(〒168-0072高井戸東4-10-5) 園同事務局 ☎3332-6121 ☎3335-3581

ゆうゆう館の催し

ゆうゆう館は高齢者向け施設ですが、園に指定がなければどなたでも参加できます。



ゆうゆう館名	内容	日時等
上荻窪館(上荻3-16-6 ☎3395-1667)	バレエストレッチでよい姿勢としなやかな体作り★	12月18日(土)、4年1月以降の毎月第2・4土曜日、午後1時～2時 師竹内あけみ 対女性 定各7名(申込順) 費各800円
高円寺南館(高円寺南4-44-11 ☎5378-8179)	自分のスマホを使いこなしましょう★	4年1月10日(祝)午前10時～正午 師NPO法人竹箒の会 定10名(申込順) 費500円 他申込時に機種番号を連絡
上高井戸館(高井戸東2-6-17 ☎3306-0441)	任天堂スイッチTVゲームはじめて体験会	4年1月9日(日)・23日(日)午後1時30分～3時30分 定各8名(申込順) 費各200円(同伴は1組300円) 他15歳以下の同伴可
久我山館(久我山5-8-8 ☎3332-2011)	大人のダーツ初心者講座 楽しく健康的にストレス解消★	4年1月8日(土)・15日(土)・22日(土)午後1時～2時30分(計3回) 師石山恵子 定10名(申込順) 費1800円
和泉館(和泉4-16-22 ☎3323-5663)	楽しいビーズ教室★	毎月第2日曜日、午後1時～2時30分 定各15名(申込順) 費各500円(別途材料費)
下井草館(下井草3-13-9 ☎3396-8882)	初級英会話講座★	毎月第2・4水曜日、午前10時～11時30分 定各8名(申込順) 費各800円(初回のみ別途教材費570円)

※申し込み・問い合わせは、各ゆうゆう館へ。第3日曜日は休館。★は長寿応援対象事業。

凡例 時日時 場場所 内内容 師講師 対対象 定定員 費参加費(記載のないものは無料) 申申し込み(記載のないものは直接会場へ) 園問い合わせ 他その他 ☎Eメールアドレス HPホームページアドレス



就労支援センター

◆適職発見のためのマインドチェンジ
～自分のキャリアとスキルを見直そう

時 4年1月6日(木)午後1時～4時 師 キャリアコンサルタント・新井亨 定 54歳以下で求職中の方 定18名(申込順)

◆採用される応募書類の書き方～自己PRや志望動機の見方と表現の仕方

時 4年1月7日(金)午後1時～4時 師 人事コンサルタント・高橋健太郎 定 54歳以下で求職中の方 定18名(申込順)

◆ハローワーク職員が解説する「求人票の見方」

時 4年1月12日(水)午前10時～11時30分 対 求職中の方 定18名(申込順)

◆ミドルシニアのための45歳から考える～人生100年時代の働き方

時 4年1月15日(土)午後1時～4時 師 1級キャリアコンサルティング技能士・江森富雄 定 おおむね45歳以上で求職中の方 定18名(申込順)

◆求職者のためのパソコンセミナー①
エクセル基礎②ワード基礎

時 ①4年1月17日(月)②31日(月)午前10時～午後3時 師 PC専任講師・深井妙子、日坂元娘 定 54歳以下で求職中の方 定各9名(申込順)

…… いずれも ……

場 ウェルファーム杉並(天沼3-19-16)
申 電話で、就労支援センター若者就労支援コーナー ☎3398-1136

環境活動推進センター

◆鳥類調査を体験しませんか?～第7次自然環境調査報告会

時 4年1月16日(日)午前9時～11時 場 荻窪駅～神通橋～天王橋付近 ▶集合 = JR荻窪駅南口 ▶解散 = ゆう杉並(荻窪1-56-3) 師 杉並区自然環境調査員・中村忠昌 定 区内在住・在勤・在学で小学4年生以上の方(小学生は保護者同伴) 定10名(抽選) 費100円(保険料) 申 往復はがき・Eメール(12面記入例)で、12月26日(必着)までに、同センター 他 お持ちの方は双眼鏡持参

◆おもちゃのクリニック

時 4年1月16日(日)午後1時～4時(受け付けは3時まで) 場 同センター 定 区内在住・在勤・在学の方 定10名(申込順) 費 部品代 申 12月16日から電話で、同センター 他 1人1点まで

◆講演会「サステナブルファッション～日々の暮らしと地球の関係」

時 配信日時 = 4年2月5日(土)午後2時～4時 場 オンラインで実施 師 環境省ファッションと環境タスクフォースリーダー・岡野隆宏、carutena代表・野中晴菜、同団体企画部・塩谷菜歩 定 区内在住・在勤・在学の方 定40名(申込順) 申 12月16日から電話・Eメール(12面記入例)で、同センター

…… いずれも ……

場 環境活動推進センター(〒168-0072 高井戸東3-7-4 ☎5336-7352 ☒kouza@ecosuginet.jp(水曜日を除く))

スポーツ①



競技大会

都民体育大会予選会(兼杉並区春季空手道選手権大会) 空手道

時 4年3月13日(日)午前9時45分 場 荻窪体育館(荻窪3-47-2) 定 個人・団体組手 申 申込書(区空手道連盟事務局・判澤へ請求)に参加費を添えて、4年1月15日(必着)までに同事務局(〒180-0022 武蔵野市境3-14-1)へ現金書留で郵送 師 判澤 ☎0422-53-0822

スポーツ教室

射初め

時 4年1月10日(祝)午前9時～午後5時 場 上井草スポーツセンター(上井草3-34-1) 定 区内在住・在勤・在学で中学生以上の方 定40名(抽選) 費1000円 申 往復はがき・Eメール(12面記入例)に段位も書いて、12月22日(必着)までに区弓道連盟・佐藤多紀(〒168-0065 浜田山1-18-6 ☒yumi.kazusato2322@gmail.com) 師 佐藤 ☎090-1858-4240(午前10時～午後8時)

荻窪体育館

◆ふらっとエクササイズ～自分のカラダが好きになる自重トレーニング

時 4年1月8日(土)・22日(土)午前11時15分～午後0時45分 定 各50名(先着順) 費 各600円

◆障がい者ユニカール体験教室

時 4年1月9日(日)午前11時～午後1時 師 日本ユニカール協会所属指導員 定 6名(申込順) 費 100円 申 電話で、4年1月7日までに同体育館

農業体験農園の利用者募集



農園主の指導を受けながら、作付けから収穫までの農作業を体験できます。

—— 問い合わせは、産業振興センター都市農業係 ☎5347-9136へ。

農園概要

定 名称 = 今川体験農園(今川4-12・18) ▶ 利用期間 = 4年3月上旬～5年1月下旬(更新は農園主と相談) ▶ 募集区画 = 若干数(1区画約16.5㎡。抽選) ▶ 入園料 = 5万円。区に住居票がない方は6万円 定 20歳以上で定期的に畑に来られる方(家族での参加も可) 申 往復はがき(12面記入例。1世帯1枚)で、4年1月14日(消印有効)までに今川体験農園農園主・星野智彦(〒167-0035 今川4-5-2) 他 区が立ち会いの下、農園主が抽選を行い、結果を2月上旬に申込者全員に通知。種・苗・肥料・農具は農園主が用意。特別な資材等を使う場合は別途料金。栽培する作物の選定などは農園主が行います。車での来園不可。区は農業体験農園を直接管理していません

「杉並区次世代育成基金」活用事業助成に関する説明会を開催します



「杉並区次世代育成基金」を活用し、区内の子どもたちを対象とした体験・交流事業等の実施を検討している民間事業者向けの説明会を開催します。

—— 問い合わせは、児童青少年課青少年係 ☎3393-4760へ。

時 4年1月31日(月)午後6時30分(1時間程度) 場 児童青少年センター(荻窪1-56-3) 申 Eメールにタイトル「次世代育成基金説明会参加希望」、団体名・代表者名・説明会参加者名(2名まで)・連絡先を書いて、児童青少年課青少年係 ☒JISEDAI-IKUSEI@city.suginami.lg.jp

◆障がい者サウンドテーブルテニス体験教室

時 4年1月15日(土)午後1時～3時 師 佐野守 定 10名(申込順) 費 100円 申 電話で、4年1月13日までに同体育館

◆気軽にフィットネスヨガ～心と身体を整える

時 4年1月16日(日)・23日(日)・30日(日)午

後1時～1時50分・2時～2時50分 師 山本美也子 定 各10名(申込順) 費 各500円 申 各実施日7日前の午後4時から、電話で同体育館

…… いずれも ……

場 荻窪体育館(荻窪3-47-2 ☎3220-3381) 定 区内在住・在勤・在学で15歳以上の方(中学生を除く)

民営化宿泊施設からのお知らせ

冬の合宿は富士学園をご利用ください

富士山を望む落ち着いた環境の下、冬季の室内スポーツにピッタリな本館直結暖房完備の体育館や、セミナー・ミーティングに最適な研修室など設備も充実!

クラブ・サークル活動の合宿やオリエンテーションをお考えの方は、富士学園をぜひご利用ください。通常の宿泊利用も受け付けています。

所在地

山梨県南都留郡 忍野村忍草2997



冬季割引料金でお得にご利用できます

期間 4年3月31日まで(年末年始を除く)

料金 1泊2食(朝食)4930円～

※区民補助金適用後の小学生以上の区民1名あたりの金額。65歳以上または障害のある区民は、上記料金から1000円引き。予約時に小学生の夕食を子ども用の食事に変更した場合は、550円引き。未就学児および区外の方の料金は、要問い合わせ。

申 電話で、あんしん宿予約センター ☎0120-844-891(午前10時～午後4時)、富士学園 ☎0555-84-7031(あんしん宿予約センター営業時間外のみ受け付け)

※申し込みは「広報すぎなみ」の発行日からとなります。
※紙面上では市外局番「03」の表記を省略しています。

スポーツを学びたい人のために

すぎなみスポーツアカデミー

— 問い合わせは、杉並区スポーツ振興財団☎5305-6161 (月～金曜日午前9時～午後5時(祝日を除く))へ。

地域スポーツwith コロナ

①スポーツ現場に必要な応急・救命処置の方法

スポーツ中に起こりうるケガの応急処置と一次救命について、コロナ禍における留意事項とともに学びます。

②スポーツ・レクリエーション みんなで繋げようスポーツ・レクリエーションの運営ノウハウ～大会や活動の実施に向けて

コロナ禍でも楽しく安全に実施するための工夫を、専門家のアドバイスの下で考え、学びます。

☎①4年1月23日(日)午前10時～正午②2月12日(土)午後2時～4時 場①荻窪体育館(荻窪3-47-2)②産業商工会館(阿佐谷南3-2-19) 師①ATHLETE SAVE JAPAN代表理事・飯沼誠司(右写真)②日本レクリエーション協会総務部長・植田尚史、久我山病院医局長呼吸科医師・阿部克俊 区内在住・在勤・在学で16歳以上の方ほか 定①25名②20名(いずれも申込順) 費各500円 申電話で、杉並区スポーツ振興財団。または同財団ホームページから申し込み



指導者養成講習会A2(専門・ジュニア)

幼児から15歳までの子どもたちに対して、正しい知識に基づいた身体・動きづくりを通じた運動支援について学びます。

☎4年2月6日(日)・13日(日)・20日(日)午前9時～午後7時(20日は午後6時30分まで(計3回)) 場阿佐谷地域区民センター(阿佐谷南1-47-17) 師山梨大学理事・中村和彦、日本スポーツ協会スポーツ科学研究室室長代理・青野博、日本レクリエーション協会総務部長・植田尚史ほか 区内在住・在勤・在学で20歳以上の方ほか 定20名(抽選) 費4530円 申往復はがき(12面記入例)に性別、指導者はスポーツの種目と対象者も書いて、4年1月17日(必着)までに杉並区スポーツ振興財団(〒166-0004阿佐谷南1-14-2みなみ阿佐ヶ谷ビル8階)。または同財団ホームページから申し込み 認認定試験合格者は日本スポーツ協会公認ジュニアスポーツ指導者として認定。日本スポーツ協会の資格指導者は別途認定料1万9600円

管理栄養士による

栄養・健康ミニ講座

健康を維持し、毎日を生き生きと過ごすために、今すぐ生活で生かせるヒントを学びませんか。

☎場④下記のとおり 区内在住・在勤・在学の方 申電話で、各保健センター

日程	場所	内容
4年1月6日(木)	高井戸保健センター (高井戸東3-20-3 ☎3334-4304)	血液中の中性脂肪、コレステロールを減らそう!～今日からできる血管のために取り入れたい食習慣
1月14日(金)	荻窪保健センター (荻窪5-20-1 ☎3391-0015)	美味しい食事で糖尿病の怖い合併症を防ごう!～野菜たっぷり料理で、体重や血糖値をコントロール!
1月18日(火)	高円寺保健センター (高円寺南3-24-15 ☎3311-0116)	高血圧の予防は、まず減塩から!～無理なく、美味しく食べるコツ

※いずれも午前10時～10時45分。

次世代育成基金活用事業

チャレンジ・アスリート

オリンピック選手やパラリンピック選手との楽しいスポーツ体験を通じて、夢に向かってチャレンジする子どもたちを応援します。

☎4年1月23日(日)①午前9時20分～午後0時15分②1時20分～4時15分 場上井草スポーツセンター(上井草3-34-1) 師④オリリンピック選手とホッケーを楽しもう!(東京2020大会代表・真野由佳梨)、パラトライアスロン選手と楽しく体験しよう!(東京2020大会代表・木村潤平) 区内在住・在学の①小学1～3年生②小学4年～中学3年生 定各25名(抽選) 申申込書(区立学校で配布。区ホームページからも取り出せます)を、4年1月5日(必着)までにスポーツ振興課☎5307-0693✉sp-sinkoka@city.suginami.lg.jpへ郵送・ファクス・Eメール 同課 認体育館履き持参



▲真野由佳梨



▲木村潤平

©Satoshi TAKASAKI/JTU

職業訓練窓口、コロナ対応ステップアップ相談窓口をご利用ください

ハロートレーニング(公共職業訓練)に関する総合的な相談や、新型コロナウイルスの影響を受けて離職した・休業を余儀なくされた・シフト制で働いている・地方公共団体で臨時的に雇用されている方への職業訓練に関する相談、職業訓練受講給付金の相談や手続きを行っています。

☎35歳以上の方はハローワーク新宿☎5325-9593(月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く))、34歳以下の方は新宿わかものハローワーク☎5909-8609(月～金曜日午前10時～午後6時(祝日を除く))

区の後援・その他の催し・講座など
情報ぽけっと
申し込みは、各団体へ

催し
音楽体験きて、みて、さわって2022
4年1月16日(日)・23日(日)・30日(日)、2月6日(日)・20日(日)①午後1時～2時30分②2時30分～4時(2月27日(日)午後0時30分～4時30分に発表会あり。各計6回) / 東田中学校ほか / ①筆②三味線の体験

と発表 / 高市雅風ほか / 小学生以上の方 / 1500円 / 申Eメール(12面記入例)に学校名・学年、保護者名、希望の楽器(①②のどちらか)も書いて、12月30日までに音楽プロジェクトここふた杉並✉kokofutas@moto.lomo.jp / 同団体・村上☎5906-5549
講演・講座
所得税・消費税の確定申告指導会 4年1月11日(火)～3月31日(木)午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、1月17日、3月16日を除く) / 杉並青色申告会(阿佐谷南3丁目) / 事業所得者、不動産所得者 /

4500名(申込順) / 1回1万円ほか / 申電話で、希望日の7日前までに杉並青色申告会☎3393-2831 / 1人1時間程度
認知症サポーターステップアップ講座
4年1月13日(木)午前10時～11時30分 / 産業商工会館 / 浴風会病院認知症疾患医療センターソーシャルワーカー・高橋三紀子 / 区内在住・在勤の認知症サポーター / 30名(申込順) / 申電話で、ケア24成田☎5307-3822
歴史講演会「東京(江戸)に残る大名庭園とその修復」 4年1月16日(日)午後1時30分～3時30分 / 阿佐谷地域区民セン

ター / 造園家・小形彰次 / 80名(先着順) / 500円 / 申西☎5336-3537
その他
税金なんでも相談会 12月23日(木)午後1時～4時 / 東京税理士会荻窪支部(荻窪5丁目) / 申電話で、同支部☎3391-0411(月～金曜日午前9時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)) / 1人45分程度
電話による不動産に関する無料相談 4年1月6日(木)午後1時～4時 / 申電話で、東京都宅地建物取引業協会杉並支部☎3311-4999

※申し込みは「広報すぎなみ」の発行日からとなります。
※紙面上では市外局番「03」の表記を省略しています。

新型コロナウイルス感染症

第6波に打ち克つ対策を進めています



杉並区長 田中良

国内での感染者数は一見落ち着きを見せていますが、海外では感染者数が増加し、新たな脅威となっているオミクロン株については、いまだ詳細が明らかになっていません。

区では、「第6波が来ても必ず打ち克つ」という思いで精力的に対策を進めています。区民の皆さまにおかれましても、引き続き感染予防を徹底していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

医療提供体制の強化

■抗体カクテル療法専用病床の確保 最大30床確保

軽症者の重症化を予防し、医療機関の負荷を軽減させるため、抗体カクテル療法（中和抗体療法）の専用病床を設置します。

- ・区内5基幹病院に抗体カクテル療法の専用病床を18床確保
- ・集団接種会場（桃井原っぱ公園【仮設会場】）を転用し、中和抗体投与ステーション（専用病床12床）の開設を準備

※抗体カクテル療法：軽症者等に対して重症化防止を目的に行う点滴治療。発症から7日以内で基礎疾患等の重症化リスクがあり、酸素投与がされていない方が対象。

■新型コロナ病床の確保 最大125床程度

第5波への対応の中で、区内基幹病院の新型コロナ専用病床は最大125床まで拡大しました。今後、第6波の到来時には、改めて速やかに専用病床を確保していきます。

■訪問診療等体制の強化 訪問診療医20名体制

自宅療養者が増大した場合に備えて、杉並区医師会や訪問看護ステーションの協力を得て、訪問診療等の医療提供体制を強化します。

- ・新型コロナ訪問診療医（オンライン診療を含む）を20名まで増員
▶ 11月から実施
- ・容体が悪化した自宅療養者宅を訪問し、酸素や薬の投与、点滴、経過観察等を実施
- ・区で酸素濃縮装置を22台確保

感染拡大防止策の強化

■抗原簡易検査キットの配布

検査キット
約1200施設に配布

教育・社会福祉施設等のクラスターを防止するため、抗原簡易検査キットを約1200施設に配布し、感染が疑われる職員等が即座に検査できる環境を整備します。

■3回目接種の体制拡充

集団接種会場
5カ所

12月1日から3回目の接種を開始し、今後も対象者に接種券（クーポン）を順次送付します。また、対象者の拡大に伴い、現在休止している集団接種会場2カ所を2月に再開するとともに（合計5カ所）、病院・診療所についても接種を順次拡大します。

今後の接種券発送予定日

接種対象者（2回目接種した日）	発送予定日
5月1日～6月6日	12月22日(水)
6月7日～13日	4年1月11日(火)



▲3回目接種について
(区ホームページ)

保健所体制の強化

■受診・相談センターの受付体制の強化

受付人数
最大48名

杉並区受診・相談センターの受付人数を、感染者の増加に併せて現在の10名から最大48名まで増員し、相談者からの電話を確実に受けとめ、速やかに対応できる体制を整備します。

■自宅療養者支援体制の強化

自宅療養者1800人に対応

第5波で自宅療養者が一時1000人を越えたことを踏まえ、パルスオキシメーターを3900個確保するとともに、1日2回の電話による健康観察業務を民間事業者に委託し、最大1800人の自宅療養者に対し十分な健康観察を実施できる体制を構築します。なお、相談内容の正確な記録に万全を期すため、全ての会話を録音するシステムを導入します。

■患者管理システムの導入

相談から療養終了までの陽性患者等の情報を一元管理できるシステムを導入した上で、保健所職員および医療機関と情報共有を図り、効率的で質の高い患者支援を行います。

杉並区新型コロナワクチン接種コールセンターの電話番号が変わります

接種予約等でご利用いただくコールセンターの電話番号が**4年1月4日(火)**から変わります。現在の電話番号は12月28日(火)まで使用できます。なお、**12月29日(水)～4年1月3日(月)**は休業日です。

旧番号（12月28日(火)まで）	新番号（4年1月4日(火)から）
☎0570-666-542（ナビダイヤル）	☎0120-023-015（フリーダイヤル）

※いずれも受け付け時間は午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日を含む）
※5月1日～6月6日に2回目接種を受けた方へ12月22日に発送を予定している接種券に同封する案内文には新番号の記載はありません。掛け間違いにご注意ください。

年末年始の集団接種会場休業日

区の集団接種会場の休業日は下表のとおりです。

施設名	休業日
阿佐谷ワクチン接種特設会場（阿佐谷南2-14-9）	12月27日(月)～4年1月6日(木)
立正佼成会法輪閣（和田2-8-36）	12月27日(月)～4年1月6日(木)
タウンセブンホール（上荻1-9-1荻窪タウンセブンビル8階）	12月23日(木)～4年1月6日(木)

子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）

対象

平成15年4月2日～令和4年3月31日生まれの児童を養育し、令和2年の所得が児童手当（本則給付）の所得制限限度額未満の方

支給金額

対象児童一人当たり5万円

支給方法

●9月分児童手当（本則給付）を区から受給している方
申請不要で12月末ごろに支給予定。高校生相当のお子さんもいる場合は、併せて支給します。

●上記以外の方

原則、申請が必要です。**4年1月上旬以降に申請方法のご案内をお送りします。**

※クーポン事業については、詳細が分かり次第、広報等でお知らせします。

園子ども家庭部管理課子ども医療・手当係